

アジア経済連携における省エネ・環境に寄与する
プラント産業・貿易分野の協力推進に関する調査研究

(報告書の概要)

今後の経済発展が期待されるインドネシアを対象に、省エネや環境対策の実態を調査するとともに、我が国の省エネ・環境対策関連のプラント・機器の市場性と技術協力、輸出促進の具体的な可能性、そのための相手国への制度・施策の提案などを検討し、インドネシアとの貿易・経済連携に資することを目的とした調査研究である。具体的には以下の調査研究を行った。

- ・エネルギー需給動向、電力・製鉄・セメント・石油化学プラントなどの分野別エネルギー消費実態に関する調査
- ・省エネ・環境対策に係わるプラント導入に関する過去の大統領令、省令の整理と、日本として協力・支援可能な分野の調査
- ・省エネ・環境プロジェクトの具体化見込み調査
- ・環境対策（含む技術開発）のロードマップ調査
- ・我が国企業から見たインドネシアの問題点に関するアンケート調査
- ・インドネシア側から見た我が国プラント業界への期待
- ・我が国の持つ省エネ・環境施策における経験から、インドネシアの関連施策、制度設計に対する提案および協力項目の検討

(報告書の主要構成)

1. はじめに
2. 調査研究の目的
3. 調査研究の内容
4. 調査の実施方法および日程
5. 対象国の選定
6. インドネシアのエネルギー消費の現況
7. インドネシアのエネルギー・環境対策の長期計画調査
8. 我が国企業から見たインドネシアの問題点
9. インドネシア側からの我が国プラント業界への期待
10. インドネシアへの制度提案
11. まとめと提言

添付資料 (出張面談録、インドネシア・エネルギー資料、調査委員会議事録、他)